



近藤じゅん子通信 vol.26

長谷部区長が来年度から「小中学校給食費無償化」を決断！

第3回定例会・区議会公明党の代表質問より

令和5年9月21日(趣意)

質問冒頭

「小中学校給食費無償化」について

質問 昨日(9月20日)の答弁で「給食費の無償化」の実現へ向け、「ご決意を伺いました」。

私も今年3月、給食費の無償化などについて区長に緊急要望させて頂き、「状況を見て、やる時はやる」と力強いお言葉でした。この度のその英断に敬意を表します。質問に移ります。



高齢者福祉

認知症検診の実施について

質問 認知症検診事業は、認知症の早期発見・早期対応を目的に、認知機能をセルフチェックできるシートを送付し、一定以下の結果が出た方のうち、希望される方に対して指定された医療機関で

認知機能検査を実施。検診後、地域包括支援センター等が中心となって、かかりつけ医への情報提供や専門医への受診勧奨、その他の医療や介護、地域資源へのマッチング等、容態に応じた適切な医療・介護・生活支援等を受けられる体制の構築を目指しています。

認知症検診の目標人数が、昨年度、今年度とも110人ということですが、やってよかった例、また課題も含め伺います。

答弁 (区長) 検診の結果、医療機関で治療を開始した人など、検診をきっかけに医療や介護サービスにつなげられた事例がありました。

また、検診後に受講した認知症予防プログラムが、その後の日常生活の中で認知症に備える意識や行動につながった方もいます。

一方、認知症検診に不安を抱く人や、家族は受診してもらいたいが本人が受けたがらないなど、高齢者によって検診に対する抵抗があることは課題の一つです。

引き続き、認知症の早期発見・早期対応の理解を促すため、丁寧な説明と周知に努め

め、丁寧な説明と周知に努めていきます。

併せて、より受診の機会を増やすため、年間を通して受診できるような医療機関と調整を図り体制強化に取り組んでまいります。

終活あんしんセンター設置について

質問 豊島区は、都内23区では自治体初となる専用相談窓口「終活あんしんセンター」を開設しました。相続や遺言、葬儀など、終活全般について相談できます。

本区でも、終活プランサポート事業として、終活専用の相談窓口を設置してはいかがでしょうか。

答弁 (区長) 高齢者の終活支援については、本人が亡くなった後のことだけでなく、入居や入院時の身元保証、緊急時の支援など、生前の支援も合わせた事業展開が必要であると考えています。

区民ニーズを的確に把握し、公的機関が実施する意義を明確にした上で、議員ご提案の相談窓口の設置を含め、必要な支援策を検討してまいります。

イベント

ハチ公生誕100年事業について

質問 ハチ公のふるさと大館では「ハチ公生誕100年」に合わせ、秋田県、大館駅の新駅舎の修祓式が行われ駅舎の使用が開始されると伺いました。

大館市、及び渋谷区での、「ハチ公生誕100年」事業のあらましを教えてください。

答弁 (区長) 11月に「ハチ公生誕100年フェスティバル大館」を大館市で開催し、渋谷区からは渋谷区少年少女合唱団と渋谷区青少年吹奏楽団が招待されています。

渋谷区内では、白根記念郷土博物館・文学館で「ハチ公生誕100年記念展」を来月9日まで開催しています。

また、事業に賛同する企業、団体でも共通のロゴを商品に入れるほか、JR山手線でハチ公のヘッドマークを掲載した車両の運行も始まりました。

ハチペイ1周年 記念「(最大)30%ポイント還元キャンペーン」

ハチペイでは、2023年11月1日(水)から2023年11月30日(木)まで「ハチペイ1周年&ハチ公生誕100年記念(最大)30%ポイント還元キャンペーン」を開催いたします。キャンペーン期間中にハチペイ加盟店で決済すると、対象金額の最大30%のハチペイポイントが還元されます。

区内でのお買い物やお食事には、ぜひハチペイでおトクに決済をしてください。



障がい者福祉

ユニ・ボイス掲示について

質問 今後、区が配信するあらゆる紙媒体にもユニボイスを利用した音声コードを掲示して頂きたいと思います。

また、その際、ユニ・ボイスのアプリがダウンロードできる、iOSとアンドロイドの両QRコードのインフォメーションも記載して頂きたいと思います。

答弁 (区長) 議員ご提案のユニボイスのコード掲示については、障がいのある方のみならず、高齢により聞こえにくい方への配慮の一つと考えますが、経費等の課題もあります。

そこでは、福祉分野の刊行物等において、積極的にユニボイスを掲載するとともに、区ウェブサイトへのデータ掲載も併用しつつ、情報の適切な提供に取り組みます。

また、ユニボイスを掲載した際には、アプリがダウンロードできるQRコードを掲載します。



用ざ容アな通語す。
専か内る由声言す。
は、をのれ自音多ま。
と、ホ物く不の音多ま。
スマ印刷て不の音多ま。
ス、印の目寄はな活。
ボ、で、上、年、寄、は、な、活。
コ、だ、読、み、お、だ、け、に、も、活。
ユ、コ、ス、を、を、プ、方、お、だ、け、に、も、活。

子育て支援

にこにこママ事業の拡大と充実について

質問 「育児支援ヘルパー派遣事業」に「にこにこママ」の対象を3歳未満まで拡大してはどうでしょうか。

答弁 (区長) 議員ご提案の利用対象児の年齢拡大について、実施に向けて準備を進めていきます。



交通安全

電動キックボードについて

質問 道路交通法の一部が改正され、特定小型原動機付自転車(いわゆる電動キックボード等)の交通方法に関する規定が施行されました。

電動キックボードは、走行場所が自転車と同様となるなどの新たな交通ルールが適用されましたが、そのルールがまだまだ徹底されていないと感じます。

今回の法改正によって新たなモビリティを正しく受け入れるため、今後の交通安全の取り組みについてお考えを伺います。

答弁 (区長) 本区では、自転車まち

づくり推進地区において、警視庁等と連携し、電動キックボード等の交通安全教室や啓発イベントの実施に向けた検討を進めています。



教育

校歴展示について

質問 「新しい学校づくり」において、学校の建て替えの際の旧校舎や学校の歴史を留め顕彰するスペースや部屋を一層整備していただきたいと思っています。

ほとんどの学校でその歴史や記念品を展示するスペースが同窓会などの運営のもと設けられています。しかしながら意外と片隅に設置されている学校もあります。地域にも開かれ誰の目にも触れることができる場所に整備をして頂きたいと要望します。

答弁 (教育長) 各校にある校歴資料や記念品の展示については、将来的にはデジタルコンテンツとしていつまでも色褪せない形で保存し、児童・生徒の探究学習に活用したり、インターネット上で公開したりすることなどを検討しています。

現在、整備計画を進めている、

神南小学校や広尾中学校、松濤中学校では、建て替え準備委員会でも議題とし、保護者や地域、同窓生などからもご意見をいただきながら準備を進めてまいります。



熱中症対策について

質問 「新しい学校づくり」の理念のもと今後順次学校建て替えがなされますが、その際、熱中症対策と、SDGs教育としてのペットボトルの削減も視野に入れ、SDGs参加意識醸成のため、子供たちが持参するマイボトルへの給水ができるウォーター付きウォーターサーバーの設置をお願いしたいと思っています。

答弁 (教育長) 現在も全ての学校に冷水器が設置されていますが、「未来の学校」については、ウォーターサーバーを適所に配置するよう検討しています。

子供たちは、すでに体育の授業や休憩時間に水筒やマイボトルなどを携帯していることが、SDGsにも掲げられているプラスチックごみなどの環境問題にもつながっていることを引き続き啓発してまいります。

ひとり一人を大切に、皆様の声を区政に活かします。

—— 区政に対するご要望、お困りごと、お気軽にご相談ください ——

渋谷区議会議員 近藤じゅん子

- 区民環境委員会
- 多様性社会推進特別委員会委員長

渋谷区議会公明党控室
TEL. 03-3463-1036 FAX. 03-5458-4962
携帯 090-2221-7507
近藤じゅん子のブログ
<http://ameblo.jp/kondo-junkon>



ホームページ



X (旧 Twitter)



Facebook